

1-(2) 豚コレラへの対応について

1. 「豚コレラ」の発生をうけて

- ・ 9月9日 市内の養豚場において、「豚コレラ」の感染が確認
- ・ 事案発生後、本市では全庁的な体制を敷き、県が行う防疫措置に協力している
- ・ 引き続き、県など関係機関と緊密に連携し、
一日も早い事態の沈静化と安全・安心な市民生活の確保に努める

2. これまでの市の主な対応について

(1) 「岐阜市豚コレラ防疫対策本部会議」の開催

- ・ 9月9日早朝6時、豚コレラ感染確認との国の判定を受け、
岐阜市では午前8時、「岐阜市豚コレラ防疫対策本部」を設置、会議を開催し、庁
内で情報共有を図った

(2) 県「現地対策本部」が実施する防疫措置に対し全庁体制で協力・支援

- ・ 各種業務に、延べ189人の職員を派遣（9月8日～18日）
（主な派遣先）
 - 岐阜市消防本部6階における、県「現地対策本部」の設置作業（46人）
 - 防疫措置に従事する県職員の健康診断等の実施（44人）
 - 市内2か所の消毒ポイントにおける畜産関係車両の消毒作業（74人） 等

(3) 県が実施する野生いのししの感染確認検査への協力

- ・ 死亡いのしし及び捕獲いのししの情報を県へ連絡（9月14日～ 継続中）
 - 県からの協力要請に基づき、住民生活に影響のある野生いのししの死体を
県の施設に搬入
- ・ 検査の結果、市内で死亡した7頭の野生いのししから、陽性反応を確認

3. 今後について

(1) 市民の皆様へ

- ・ 正しい情報に基づく、冷静な対応を呼び掛け
 - 豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはない
 - また、仮に感染した豚肉を摂取しても、人体に影響はない
 - ⇒ 正しい情報に基づいて風評被害等が起こらないよう、冷静に対応して
いただきますようお願いいたします

- ・ 死亡した野生いのししの情報提供について
→万が一、市民の皆様が死亡いのししを発見した際は、**絶対に触ることなく**、
速やかに県の担当部署（岐阜地域環境室）へ連絡してください

（２）市の取り組み

- ・ 引き続き、農林部、自然共生部を中心に、県と連携のうえ、**緊張感・スピード感**を持って業務にあたっていく
- ・ **畜産農家**に対する**消毒の徹底などの指導**とともに、市の施設においても、いのししの**侵入防止対策の強化**などにより、**感染拡大を招かない**よう取り組む